

平成 26 年 11 月 14 日

東京工業大学 柏木 孝夫

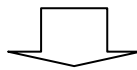
「安全・安心で持続可能な国土の形成(論点整理)」および
「新たな国土形成計画(全国計画)中間整理(骨子案)」に対する意見

安全・安心で持続可能な国土を形成していく上で、これからのまちや地域(コンパクトシティ、小さな拠点)が具備すべきインフラとして、「自立的なエネルギー需給構造」が必要である。

[I] 資料 2-1 「安全・安心で持続可能な国土の形成(論点整理)」に対する意見

1. エネルギーの視点における経済・社会動向に関する認識と対応の方向性

- ・ 第 1 回計画部会資料 3 「国土形成計画等の改定の背景」では、(平成 20 年 7 月の) 国土形成計画策定後の変化として、「(5) 食料・水・エネルギーの制約、地球環境問題」を指摘。また、平成 26 年 6 月に閣議決定された「国土強靱化基本計画」においても、エネルギー分野は必須の施策分野として位置づけ。
- ・ 第 1 回計画部会資料 7 「第 15 回国土審議会における委員意見」において、「コンパクト+ネットワーク」に関して「医療、エネルギー、通信など民間に委ねているものも含めた広義の社会インフラについて、コンパクト+ネットワークの中で戦略的に取り組んでいくことが重要」との指摘あり。
- ・ 平成 26 年 4 月に閣議決定された「エネルギー基本計画」においては、「多層化・多様化した柔軟なエネルギー需給構造」を志向しており、大規模集中型と連携する自立分散型エネルギーシステムの重要性を指摘。自立分散型エネルギーシステムは、再生可能エネルギー等の他に、安定したエネルギー源であるコージェネレーションを含む。



- ・ 国土づくりにおける「多様性」「ネットワーク」「レジリエンス」は、エネルギー需給にも通じる理念。
- ・ 「コンパクト+ネットワーク」実現の上でも、エネルギーインフラを国土計画に位置づけることが重要。
- ・ 安全・安心で持続可能な国土形成のため、これからのまちや地域が、人口だけではなく、生活サービス、高齢者支援、環境対策等多角的な機能を集約した「コンパクトシティ」あるいは「小さな拠点」を目指すならば、自立分散型エネルギーシステムをエネルギー需給に取り入れて更に機能を強化し、エネルギーの面でも「コンパクト+ネットワーク」を実現すべきである。また、自立分散型エネルギーシステムを質・量ともに安定したものとするためには、コージェネレーション等、再生可能エネルギー以外もポートフォリオに組み込むべきである。

2. 資料2-1「安全・安心で持続可能な国土の形成(論点整理案)」の内容に対する意見

- 4. (3) ③「○食料、エネルギー、資源の確保にも資する適正な物質循環をどのように構築していくか」の「地域レベルでの再生可能エネルギー等の導入。分散型のエネルギー供給により、災害時のエネルギー確保や地域経済の成長に貢献」を以下の通り修正してほしい。

(修正案)「地域レベルでの再生可能エネルギーやコージェネレーション等自立分散型のエネルギーシステム導入により、災害時のエネルギー確保や地域経済の成長に貢献」

- 4. (3) ③「○地球温暖化の緩和に向けた取組等、地球環境問題への対応をどのように進めていくか」の「国土レベルでの省エネルギー化や再生可能エネルギーの導入等による低炭素社会の構築及び二酸化炭素の吸収源である森林の適正な管理の推進」を以下の通り修正してほしい。

(修正案)「国土レベルでの省エネルギー化、再生可能エネルギーやコージェネレーション等の導入による低炭素社会の構築及び二酸化炭素の吸収源である森林の適正な管理の推進」

[Ⅱ]資料2-3「安全・安心で持続可能な国土の形成について(参考資料)」に対する意見

- 現在、エネルギーの有効活用をまちづくりと一体化させる「スマートコミュニティ」等の考え方が普及しつつある。今後、コンパクトシティ化が進んで都市機能が集約化されると、エネルギー需要も集約化されることから、コンパクトシティに自立分散型エネルギーシステム等のエネルギー有効活用の考え方を取り入れることは都市機能の強化、ひいては安全・安心で持続可能な国土の形成に資する。

(修正案) 例えば別紙に示すスマートコミュニティのイメージを、P73の事例とともに、エネルギー有効活用を軸としたコンパクトシティの事例として追加してはどうか。

(別紙) スマートコミュニティのイメージ(経済産業省 次世代エネルギー・社会システム協議会資料より)

[Ⅲ]資料4-2「新たな国土形成計画(全国計画)中間整理(骨子案)」に対する意見

- 前出のとおり、「コンパクト+ネットワーク」実現の上でも、エネルギーインフラを国土計画に位置づけることが重要であり、本骨子案にも反映いただいたものと認識している。

その上で、本骨子案における「ネットワークのリダンダンシー」が、エネルギーのネットワークも包含する概念であることをご確認いただきたい。

以上

スマートコミュニティのイメージ



(経済産業省 次世代エネルギー・社会システム協議会資料より)